

令和5年度

## 教育局運営プログラム

令和5年8月  
教育局

# 令和5年度 教育局施策体系

## I 第4次山形県総合発展計画の推進

【】…第4次山形県総合発展計画実施計画の施策番号

### 1 ➡ 次代を担い地域を支える人材の育成・確保【1】

- (1)学校教育の充実【1－1】
  - ① 基礎学力と応用力を培い、向上させる教育の充実
  - ② 知徳体を育む教育の充実
  - ③ 社会の変化に対応して自立する力を伸ばす教育の充実
  - ④ 特別なニーズに対応した教育等の充実
- (2)生涯を通じた多様な学びの機会の充実【1－2】
  - ⑤ 県民や地域に活力をもたらす多様な学びの促進
- (3)若者の定着・回帰の促進【1－3】
  - ⑥ 子どもの頃からの地域への愛着や理解の醸成
  - ⑦ 県内大学等との連携による若者の県内進学の促進

### 2 ➡ 県民が安全・安心を実感し、総活躍できる社会づくり【4】

- (4)大規模災害への対応など危機管理機能の充実強化【4－1】
  - ⑧ 自助・共助による地域防災力の向上
- (5)暮らしの様々なリスクへの対応力の強化【4－2】
  - ⑨ 様々な犯罪の予防と消費者保護の推進

### 3 ➡ 未来に向けた発展基盤となる県土の整備・活用【5】

- (6)地域の豊かな自然と地球の環境を守る持続可能な地域づくり【5－3】
  - ⑩ 自然環境や文化資産の保全・活用・継承

# 令和5年度 教育局 主要事業

## I 第4次山形県総合発展計画の推進

### 1 次代を担い地域を支える人材の育成・確保【1】

#### (1) 学校教育の充実【1-1】



目標指標	全国学力・学習状況調査で正答率が全国平均以上の科目数					
	基準値	(令和元年度)	5科目中2科目			
	直近値	(令和4年度)	6科目中3科目			

#### 施策の推進方向と主な取組み

##### ① 基礎学力と応用力を培い、向上させる教育の充実

KPI	学校の教育目標を踏まえた教科横断的な視点の指導計画を作成している学校の割合					
	基準値	(令和元年度)	小：85.4%、中：78.6%			
	R2	R3	R4	R5	R6	
	指標値	—※	小：93.0% 中：89.5%	小：96.5% 中：95.0%	小：100% 中：100%	小：100% 中：100%
	実績値	—※	小：97.3% 中：81.5%	小：95.1% 中：86.3%		

※ 令和2年4月の全国学力・学習状況調査が中止され、数値的把握が不可のため

#### 【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

##### <P D C Aサイクルに基づく学習の指導プログラムの導入・展開>

###### (課題)

- ・児童生徒の学力向上に向けて、学校における組織的・継続的な授業改善のP D C Aサイクルの確立が必要

- ・個別最適な学び、協働的な学びの一体的な充実（I C Tの活用）が必要

###### (対応)

- ・各小中学校における指導の工夫・改善に向けた取組みの計画・実施・評価について、指導・支援する取組みの充実

⇒全国学力・学習状況調査結果による学力向上支援チームの効果の検証、指導改善

- ・教員及び児童生徒が共にI C T活用を意識できるよう「情報活用能力 学習目標リスト（例）」を周知し、効果的な活用を促すとともに、学校への指導・助言で活用

##### <小学校英語の教科化など新たな教育課程に対応した授業環境の整備>

###### (課題)

- ・小中高の接続を踏まえた授業改善や環境整備、新学習指導要領を踏まえた教員の研修実施に取り組んできたが、中学生は、C E F R A 1 レベル相当以上の英語力を有すると思われる生徒数の割合（令和4年度調査）が全国平均を下回っており、対策の強化が必要

(対応)
・県内英語担当教員全体の指導力向上 ⇒小中学校における英語教育実践リーダーの育成、ＩＣＴを活用した指導実践内容や成果等の発信・普及
<探究型学習の促進とその評価検証の推進>
(課題)
・自ら課題を設定し、主体的・協働的に解決に取り組むといった、児童生徒が今後の社会で必要となる資質・能力の育成が必要
(対応)
・探究科（普通科探究コース）において、新学習指導要領の観点を踏まえた指導・評価モデルを充実・改善させ、各校へ普及することにより、探究型学習を一層推進 ・「県探究型学習課題研究発表会」については、発表内容の充実を図るとともに、発表校、発表テーマの増加を検討

【令和5年度関連事務事業】 (単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分※	事業概要	関連する SDGs の ゴール
確かな学力の育成	25,365 (114,347)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇小中高を通した確かな学力の育成 <小・中学校> ・個別最適な学び・協働的な学びの推進 ・学力向上支援チームによる小・中学校への助言指導 ・外部有識者等による学力向上推進会議と教科部会（算数・数学、英語）の開催 <高等学校> ・進学指導重点校による難関大学及び県内大学進学対策の促進	4
グローバル化に対応する英語教育の推進	25,854 (22,600)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇実践的な英語教育の推進 <小・中学校> ・英語教育実践リーダーの育成 ・ＩＣＴを活用した指導ノウハウ等の発信と共有 <高等学校> ・中学校と高等学校の英語教員による相互授業観覧の実施 ・英語教員を対象とした英語指導力向上セミナーの開催研修会の開催 ・英語によるディベート力の育成を図る教員の指導方法研修や生徒対象の合宿・大会の実施	4
探究型学習による深い学びを通して人材育成	5,080 (5,081)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇探究型学習による深い学びを通して人材育成 ・探究科・普通科探究コースの運営支援 探究科：山形東、米沢興譲館、酒田東（2年次から理数探究科、国際探究科を選択） 普通科探究コース：寒河江、新庄北、	4

			長井 ・各校で取り組んだ探究型学習の課題研究等の発表会の開催 ・各教科等の探究型学習の評価モデルの普及	
計	56,299 (142,028)			

## ② 知徳体を育む教育の充実

KPI	自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合					
	基準値（令和元年度）： 小6：83.5%、中3：77.8%					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	— ※1	小6:84.5% 中3:80.0%	小6:85.0% 中3:81.0%	小6:85.5% 中3:82.0%	小6:86.0% 中3:83.0%
	実績値	— ※1	小6:79.4% 中3:79.4%	小6:80.1% 中3:80.1%		
	子どものスポーツ実施率（1日60分以上）（小学5年生）					
	基準値（令和元年度）： 40.1%					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	— ※2	50%	60%	60%	60%
	実績値	— ※2	39.2%	41.1%		

※1 令和2年4月の全国学力・学習状況調査が中止され、数値的把握が不可のため

※2 令和2年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査が中止され、数値的把握が不可のため

### 【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

#### <豊かな人間性や社会性の育成>

##### (課題)

- ・変化の激しい社会において、よりよい人生や社会の創り手となるために、主体的に判断し行動する力や、多様性を尊重し他者と協働しながら新たな価値を生み出していく力及びそれらの力の発揮の前提となる豊かな心や健やかな身体の育成が必要

##### (対応)

- ・文部科学省による小学校35人学級の導入や小学校高学年における教科担任制の導入等を踏まえ、教育山形「さんさん」プランの効果検証、見直しに取り組みながら、教科担任マイスター制度の推進等により、引き続き教員の教科指導力及び児童生徒の学力の向上を促進

#### <思いやりの心と規範意識の育成>

##### (課題)

- ・道徳教育・人権教育の充実と共に、いじめ・不登校への対応及び未然防止等に向けた取り組みの推進や教育相談体制の強化が必要

##### (対応)

- ・教師が児童生徒と向き合うことのできる教育環境の整備が必要
- ・専門知識を持ったスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置拡充
- ・不登校児童生徒の自立支援のための官・民の関係機関からなるネットワーク推進会議の仕組みを活かした研修会の開催及び県内全4地域における地区ネットワーク会議の開催による

地域の実情に応じた支援ネットワークの構築、推進				
・不登校児童生徒のための支援ハンドブックの周知、活用推進、R6年度の支援ハンドブック改定版作成に向けた有効な支援策の事例収集				
・教職員の働き方改革の推進 ⇒小学校の大卒新採教員の育成支援 ⇒教員の業務を支援する教員業務支援員（スクール・サポート・スタッフ）、校務補助員、部活動指導員の配置 ⇒休日の部活動の段階的な地域移行に向けた実践研究を含めた部活動改革				
・休日の部活動の段階的な地域移行に向けた実践研究に取り組む				
<健やかな身体の育成>				
(課題)				
・複雑化、困難化、多様化している子どもたちの健康課題に対した指導の充実				
(対応)				
・子どもの体力・運動能力向上に向けた体育の授業の改善・充実 ⇒体育の授業等へ外部指導者等の派遣 ⇒武道推進モデル校（4校）の指定				
・子どもを取り巻く生活環境の急激な変化に対応した学校における健康教育の充実 ⇒地域や関係機関と連携した学校への専門医の派遣				

#### 【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGs の ゴール
教育山形「さんさん」プランの推進 (少人数学級編制)	548,517 (522,684)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇教育山形「さんさん」プランの推進 ・全ての小・中学校での少人数学級編制の実施 ・教科担任制、小中連携等を推進	4
読育推進ネットワーク整備事業費	475 (273)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇学校・家庭・地域の連携による読育の推進 ・乳幼児期からの読育を推進する講座等の実施 ・第4次「山形県子ども読書活動推進計画」(仮称)の策定	4
地域青少年ボランティア活動推進事業費	494 (538)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇山形方式の地域青少年ボランティア活動の推進 ・地域青少年ボランティア活動等の情報発信・収集 ・地域青少年ボランティア推進会議の開催	4
「いのちの教育」総合推進事業費	1,222 (1,198)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇発達段階に応じた生命の大切さを学ぶ教育プログラムの実践 ・生命尊重を中心とした道徳教育や人権尊重の精神に基づく人権教育の研究指定校での実践・普及	16
子どもの健康づくり連携事業費 (生命をつなぐ教育関係)	915 (915)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇次世代に生命をつなぐことの大切さを学ぶ教育の推進 ・児童生徒が生命や薬物等に関する正しい理解を深めるための学校への専	4

			門医の派遣	
チーム学校による相談体制の強化	183, 661 (178, 191)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<p>◇チーム学校による児童生徒の問題行動や家庭環境等に対する相談体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門知識をもったスクールカウンセラー等の外部専門家の配置【拡充】</li> <li>・家庭環境等の問題に関して学校・家庭・福祉機関等とのコーディネートを行うスクールソーシャルワーカーの市町村への派遣</li> <li>・県立高校へのスクールソーシャルワーカーの派遣【新規】</li> <li>・いじめ防止等の施策の検討を行ういじめ問題対策連絡協議会、いじめ問題審議会等の開催</li> <li>・いじめ解決支援チーム（4教育事務所に設置）による学校の取組みへの支援</li> <li>・運動部活動等におけるいじめ・体罰の根絶に向けた研修の実施</li> <li>・いじめ・不登校防止連絡協議会を開催し、いじめ・不登校に適切な対応ができる体制づくりを推進</li> <li>・SNS等を活用したいじめ等の相談体制の構築</li> <li>・自立支援ネットワーク推進会議の開催</li> <li>・不登校児童生徒を支援する関係機関によるネットワークの構築（県及び4地区）【拡充】</li> <li>・不登校児童生徒の支援体制充実のための支援団体向け研修会の実施</li> </ul>	16
教職員の働き方改革の推進	690, 515 (362, 484)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<p>◇外部人材の活用等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員の業務等を支援するスクール・サポート・スタッフ（教員業務支援員）、校務補助員、部活動指導員を配置【拡充】</li> <li>・休日の部活動の段階的な地域移行の推進【拡充】</li> <li>・実証事業の実施、移行体制を構築するための市町村における検討委員会の設置等</li> <li>・県立高校へのデジタル採点サービスの導入【新規】</li> </ul> <p>◇小学校の大卒新採教員の育成支援【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新採教員を教科担任（兼）学級副担任として配置</li> <li>・担任を受け持つ場合には、新採教員</li> </ul>	4

			をサポートする支援員を配置	
教職員健康管理事業費	117,200 (116,765)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇教員が持てる能力を十分に発揮できるよう心身両面からの健康管理対策の充実 ・教職員の健康診断、人間ドック等の実施 ・ストレスチェック制度の実施 ・管理監督者向けのメンタルヘルスセミナーの実施	4
学校・家庭・地域の連携協働推進事業費（家庭教育関係）	1,046 (1,321)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇社会全体による家庭教育に関する取組みの充実 ・親等が家庭教育を学べる出前講座の実施 ・家庭教育に関する市町村の取組みへの支援 ・生活習慣改善に関する指針の普及	4
学校運営協議会設置推進事業費	1,879 (1,239)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の導入の推進 ・県立高校にかかる学校運営協議会の運営及び学校向け研修会の実施	4
次代を担う子供の元気アップ推進事業費	2,038 (2,066)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇体力・運動能力を向上させる取組みの推進 ・小中学校の体育の授業への外部指導者の派遣 ・武道指導推進モデル校を指定し体育授業における武道指導の充実を推進	3
子どもの健康づくり連携事業費（一部再掲）	1,488 (1,475)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇学校・家庭・地域の連携による学校教育活動全体を通した健康教育の充実 ・連絡協議会の設置 ・児童生徒が生命や薬物等に関する正しい理解を深めるための学校への専門医の派遣 ・がん教育にかかる推進校での授業の実践や指導者対象の研修の実施	4
いのち輝く食育推進事業費	502 (502)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇食生活習慣の改善や健全な心身の育成を目指した食育の推進 ・小・中・高等学校での専門家による講話や調理等の実習を含めた講演会の実施	3
計	1,549,952 (1,189,651)			

③ 社会の変化に対応して自立する力を伸ばす教育の充実

KPI	児童生徒のICT活用を指導することができる教員の割合					
	基準値（平成30年度）： 72.8%					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	73.0%	73.5%	74.0%	74.5%	75.0%
	実績値	76.3%	74.8%	77.5%		
	CEFR A2レベル相当以上の英語力を取得または有すると思われる高校生の割合					
	基準値（平成30年度）： 43.2%					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	50%	50%	50%	50%	50%
	実績値	46.9% ※1	46.9%	48.5%		
地域課題の解決に向けた探究型学習に取り組む県立高校の割合						
基準値（令和元年度）： 65.4%						
	R2	R3	R4	R5	R6	
指標値	68%	70% (90%)	73% (93%)	76% (96%)	80% (100%)	
実績値	88.5%	98.1%	92.3%			

※1 令和2年度英語教育実施状況調査が中止となったため、県独自調査の結果による

※2 括弧書きは、第4次山形県総合発展計画実施計画に掲げた指標を上回る独自の指標

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

＜多様な自己実現やスタートアップに必要となる力の育成＞

（課題）

- ・ IoT等の急速な技術革新の進行やグローバル化が進展する社会において、社会の変化に対応して自立する力の育成が必要

（対応）

- ・これまで整備したICT教育環境を活用した効率的・効果的な授業の実現  
⇒（小中）個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させるためのICTの効果的な活用を推進  
（高校）更なる教員の指導力向上のため研修機会（集合研修、オンライン研修、オンライン研修）の充実
- ・グローバル化に対応する実践的な英語教育の推進  
⇒小中学校における英語教育実践リーダーの育成、ICTを活用した指導ノウハウ等の発信と共有

＜特色ある学校づくりに向けた高校教育改革の推進＞

（課題）

- ・少子化による学校の小規模化に対応し、地域住民や企業、大学、NPO等多様な主体が連携して学校をはじめとした学びを支援する取組みが必要

（対応）

- ⇒県立学校の再編整備計画に基づく高等学校の校舎等の整備の推進

- ⇒県立高等学校における小規模校の入学者確保・魅力向上等のための協議会と連携した取組み等の推進  
 ⇒県内企業や市町村等との連携、ＩＣＴの活用、多様で効果的な広報展開など、産業系高校や小規模校等の特色化・魅力化に向けた取組みの更なる推進  
 ⇒県立高等学校における学校運営協議会の更なる導入に向け、教職員を対象にコミュニティ・スクール研修会を開催し、機運を醸成

<子どもの育成を支え合う地域づくり>

(課題)

- ・予測困難な現代社会においては、子どもたちや学校、地域が抱える様々な課題に対し、学校・家庭・地域が連携・協働し、社会全体で学校や子どもたちの成長を支えることが必要(対応)  
 ⇒「地域とともにある学校づくり」に有効なコミュニティ・スクールと「学校を核とした地域づくり」に有効な地域学校協働活動の一体的な実施を推進するとともに、学校と地域のつなぎ役である地域学校協働活動推進員の資質向上と人材発掘・育成を推進
- ⇒県立高等学校における学校運営協議会の更なる導入に向け、教職員を対象にコミュニティ・スクール研修会を開催し、機運を醸成（再掲）

【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGs の ゴール
県立学校ＩＣＴ環境整備促進事業費	86,085 (138,416)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	◇授業ノウハウとデジタル機器の利点を組み合わせた効率的・効果的な授業の実現 ・教員のＩＣＴ活用指導力の向上 ・ＧＩＧＡスクール運営支援センターの運営 ・ＧＩＧＡスクール推進協議会の運営 ・県立学校学習系無線ネットワークの運用 ・致道館中学校の生徒用端末の整備【新規】	4
ＩＣＴを活用した質の高い教育推進事業費	501,108 (505,327)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇県立学校におけるネットワーク環境の運用管理 ・教育情報ネットワークの運用 ・仮想デスクトップによるセキュリティ対策 ・教育局統合サーバの運用 ・統合型校務支援システムの運用 ・情報教室のパソコンの維持管理 ・特別支援学校における校務情報化の検討	4
グローバル化に対応する英語教育の推進（再掲）	25,854 (22,600)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇実践的な英語教育の推進 <小・中学校> ・英語教育実践リーダーの育成 ・ＩＣＴを活用した指導ノウハウ等の発信と共有 <高等学校> ・中学校と高等学校の英語教員による相互授業観覧の実施 ・英語教員を対象とした英語指導力向上	4

				セミナーの開催 ・英語によるディベート力の育成を図る教員の指導方法研修や生徒対象の合宿・大会の実施	
キャリア教育推進事業費	4,672 (5,011)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇望ましい勤労観・職業観を身に付け地域産業の発展に貢献する高校生を育成するキャリア教育の推進 ・インターンシップ（短期、長期）の実施 ・各分野のスペシャリストによる講演等の実施 ・人材不足の建設業・製造業を担う人材を育成するための講演等の実施 ・次代のA I · I o T 産業を担う人材を育成するための講演等の実施 ・普通科高等学校でのキャリア教育の実施	4	
進路実現支援事業費	926 (926)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇進路の決定等に課題を抱える生徒への指導の充実 ・進路選択に課題を抱える生徒が多い高等学校へ外部専門家を派遣	4	
県立高等学校産振設備整備費	27,968 (29,360)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇産業教育振興（産振）設備の整備の充実 ・将来の地域産業を担う人材の育成に必要な産振設備の計画的な更新	4	
県立高等学校校舎整備等事業費	6,187,871 (1,988,826)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	◇高等学校の校舎等の整備の推進 ・耐震性の低い校舎等の計画的な改築 寒河江工業高等学校改築 ・致道館中学校・高等学校整備 ・新庄神室産業高等学校商業科新設に係る整備 ・米沢産業高校（仮称）整備に係る実施設計【新規】 ・旧酒田工業高等学校校舎解体	4	
県立高等学校将来構想推進事業費	3,904 (6,926)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	◇時代に即した県立高等学校の再編整備等の推進 ・県立高等学校再編整備基本計画の周知 ・東南置賜、最上地区の再編整備 ・小規模校におけるキャンパス制等の実施 ・次期県立高校再編整備基本計画策定に向けた検討【新規】	4	
魅力ある県立高校づくり推進事業費	33,747 (一)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	◇魅力ある県立高校づくりの推進 ・今後の効果的な取組みに向けた調査・分析の実施 ・産業界・市町村等との支援基盤による共同研究や長期インターンシップの実施、ドローンを活用した実践的・体験的な学習の展開 ・地元の中学校との連携強化、ICTを活用した遠隔授業の試行 ・県立学校の魅力を発信するパンフレットや中学生向け説明会等の充実	4	

探究型学習による深い学びを通した人材育成（再掲）	5,080 (5,081)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇探究型学習による深い学びを通じた次代をリードする人材の育成 ・探究科・普通科探究コースの運営支援 探究科：山形東、米沢興譲館、酒田東 (2年次から理数探究科、国際探究科を選択) 普通科探究コース：寒河江、新庄北、長井 ・各校で取り組んだ探究型学習の課題研究等の発表会の開催 ・各教科等の探究型学習の評価モデルの普及	4
科学探究人材の育成	6,773 (5,861)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇生徒が主体的に課題を設定し探究活動に取り組む学習の実践 ・スーパーサイエンスハイスクール校での学習支援 ・科学の甲子園山形県大会の実施	4
高校生への修学支援の充実	2,227,065 (2,335,306)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	◇学びのセーフティネットの充実 ・授業料の負担軽減のための「就学支援金」の給付 ・授業料以外の教育費の負担軽減のための「奨学のための給付金」の給付（一部対象者の給付額の増額）【拡充】 ・専攻科の生徒への支援金の給付 ・経済的な理由により修学が困難な生徒を支援するための奨学金の貸付け	1
学校・家庭・地域の連携協働推進事業費（一部再掲）	95,656 (95,470)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇地域の教育活動等を一体的・総合的に支援する仕組みづくりの推進 ・学校・家庭・地域の連携協働の方策の検討、県推進協議会の開催 ・地域学校協働活動（学校における働き方改革を踏まえた活動、放課後子ども教室、家庭教育等）の市町村への支援 ・地域学校協働活動推進員の養成 ・親等が家庭教育を学べる出前講座の実施 ・生活習慣改善に関する指針の普及	4
次期教育振興計画等の策定	1,650 (一)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	◇第7次教育振興計画の策定に向けた検討 ・外部有識者等による検討委員会等の開催 ◇将来を展望した県立高等学校のあり方の検討 ・次期県立高校再編整備基本計画策定に向けた検討	4
計	9,208,359 (5,139,110)			

④ 特別なニーズに対応した教育等の充実

KPI	障がいのある児童生徒に対する「個別の指導計画」の作成率					
	基準値（令和元年度）： 通級：74.0%、通常：93.4%					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	通級：100% 通常：96%	通級：100% 通常：97%	通級：100% 通常：98%	通級：100% 通常：99%	通級：100% 通常：100%
	実績値	通級：91.9% 通常：93.7%	通級：92.6% 通常：94.7%※	通級：99.3% 通常：94.0%		

※ 令和3年度実績値の通常については、高等学校未実施のため小・中学校の値

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

＜特別支援教育の充実＞

(課題)

- ・特別な支援が必要な子どもが増加傾向にある中、インクルーシブ教育システムの推進や共生社会の形成に向けた考え方に基づく、一人ひとりの教育的ニーズに応じた、幼児期から高等学校卒業までの切れ目ない支援の充実、さらには高校卒業後の就職を見据えた進路指導・就労支援の充実が必要

(対応)

- ・小中学校・高等学校における特別支援教育の充実

⇒①校内支援体制の充実

特別支援コーディネーター（福祉・医療等の関係機関との連絡調整、保護者に対する学校窓口）を中心とした学校全体での支援体制の構築（校内研修等による全ての教員の特別支援教育力の向上等）、チェックシート等を活用した取組み状況の確認

②個に応じた適切な合理的配慮の提供に係る好事例の紹介

- ・特別支援学校における教育の充実

⇒①新たな課題に対応するための教員の専門性の向上（ICT活用能力育成研修の実施等）

②「特別支援学校校舎等整備計画」に基づく校舎等整備への対応

- ・状況把握のための評価指標の検討

- ・特別支援学校における就労支援の充実

⇒①コーディネーターの県内4地区配置による就労先拡大、4地域における障がい者雇用の理解啓発

②開拓情報の整理提供、共有、活用の促進（データベース化）

③スキル向上に向けたコーディネート事例等の情報共有（情報交換の実施（年3回）等）

＜学習や社会生活に困難を有する者への支援の充実＞

(課題)

- ・新型コロナウイルス感染症対策の長期化に伴い家計に影響を受けた家庭の高校生を始めとした、学習や社会生活における困難を有する生徒等への支援が必要

(対応)

- ・授業料以外の教育費の負担軽減のための「奨学のための給付金」の一部対象者の給付額の増額

## 【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGsの ゴール
共生社会をつくる理解推進事業費	583 (1,057)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇地域の中で障がいのある人とない人が共に生きる社会を目指す交流活動等の推進 ・パラスポーツの体験交流会を通じた地域住民等との交流の推進	10
高等学校における特別支援教育の推進	28,524 (24,833)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇高等学校における特別支援教育の推進 ・高等学校における発達障がい等の特別な教育的支援を要する生徒のための特別支援教育支援員の配置	4
就労希望者に対する就労支援の充実	25,147 (25,674)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇就労希望者一人ひとりに応じた就労先の確保 ・特別支援学校への就労支援コーディネーターの配置等 ・実習・就労先の開拓のための事業所訪問の実施	4
医療的ケアが必要な幼児児童生徒への支援	93,112 (96,719)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇医療的ケアが必要な幼児児童生徒への支援 ・適切な医療的ケアの実施に向けた看護師の配置と研修会等の実施 ・校外学習への看護師の同行と後補充看護師の配置	4
特別支援教育にかかる相談・支援体制の充実	8,187 (16,360)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇特別支援教育の理解促進、相談・支援体制の充実及び専門性の向上 ・特別支援学校の専門性のある教員等による小中学校等への巡回相談の実施 ・障がいのある子ども・保護者に対する幼児早期教育・発達相談の実施 ・教育支援担当者の専門性向上のための就学担当者等連絡協議会等の開催 ・就学判断困難事例の判断等のための県障がい児教育支援委員会の開催 ・米沢養護学校西置賜校及び米沢養護就労コースの整備 ・上山高等養護学校・山形盲学校の改築準備 ・特別支援学校でのスクールカウンセラーの活用	4
切れ目ない支援体制整備充実事業費	3,112 (2,561)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	◇幼児期から高等学校卒業までの切れ目ない特別支援教育の充実 ・切れ目ない支援を推進するための連絡協議会等の開催 ・児童生徒の支援に係る外部専門家（作業療法士）による教員への指導・助言【拡充】 ・特別支援教育での専門性向上のための教員研修等の実施	4
県立学校ICT環境整備促進事業費（再掲）	86,085 (138,416)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	◇授業ノウハウとデジタル機器の利点を組み合わせた効率的・効果的な授業の実現 ・教員のICT活用指導力の向上 ・GIGAスクール運営支援センターの運営 ・GIGAスクール推進協議会の運営	4

			<ul style="list-style-type: none"> <li>・県立学校学習系無線ネットワークの運用</li> <li>・致道館中学校の生徒用端末の整備【新規】</li> </ul>	
ＩＣＴを活用した質の高い教育推進事業費（再掲）	501, 108 (505, 327)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇県立学校におけるネットワーク環境の運用管理</li> <li>・教育情報ネットワークの運用</li> <li>・仮想デスクトップによるセキュリティ対策</li> <li>・教育局統合サーバの運用</li> <li>・統合型校務支援システムの運用</li> <li>・情報教室のパソコンの維持管理</li> <li>・特別支援学校における校務情報化の検討</li> </ul>	4
県立特別支援学校校舎整備等事業費	431, 530 (1, 262, 057)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇特別支援学校の校舎等の整備の推進</li> <li>・米沢養護学校西置賜校整備</li> <li>・米沢養護学校高等部就労コース整備</li> <li>・上山高等養護学校・山形盲学校の改築に係る基本・実施設計【新規】</li> </ul>	4
高校生への修学支援の充実（再掲）	2, 227, 065 (2, 335, 306)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇学びのセーフティネットの充実</li> <li>・授業料の負担軽減のための「就学支援金」の給付</li> <li>・授業料以外の教育費の負担軽減のための「奨学のための給付金」の給付（一部対象者の給付額の増額）【拡充】</li> <li>・専攻科の生徒への支援金の給付</li> <li>・経済的な理由により修学が困難な生徒を支援するための奨学金の貸付け</li> </ul>	1
計	3, 404, 453 (4, 408, 310)			

## (2) 生涯を通じた多様な学びの機会の充実【1－2】



### 取組みの成果

#### ⑤ 県民や地域に活力をもたらす多様な学びの促進

##### 【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

###### <地域課題の解決等に向けた学びの促進>

###### （課題）

- ・一人ひとりの人生を豊かなものとし地域や社会全体の豊かさ、活力向上へつなげるための生涯学習や文化芸術・スポーツに親しむ機会の充実が必要

###### （対応）

- ・次代の地域づくりを担う中核人材の育成
- ・生涯学習施設の整備・活動の充実

###### <文化芸術・スポーツ等に触れる機会の充実>

###### （課題）

- ・一人ひとりの人生を豊かなものとし地域や社会全体の豊かさ、活力向上へつなげるための生涯学習や文化芸術・スポーツに親しむ機会の充実が必要（再掲）

###### （対応）

- ・地域住民等と連携した県立図書館における魅力ある企画展示・イベント等の充実

##### 【令和5年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGs の ゴール
郷土愛・地域人材育成事業費（地域人材育成関係）	882 (929)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇次代の地域づくりを担うリーダーの育成 ・地域で活躍する青年等と高校生等による地域活動の企画・運営を通した中核的人材の育成 ・地域づくりの知識習得やスキルアップに関する中学生向け講座の開催	4
生涯学習環境の整備・充実	28,602 (84,592)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇生涯学習施設の整備・活動の充実 ・遊学館西側植栽土壤崩壊復旧工事 ・神室少年自然の家の屋外トイレ水洗化工事等	4
県民が集い・学ぶ県立図書館活動整備事業費	1,876 (8,418)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	◇県民の知的活動を支え、地域の賑わいの拠点となる図書館づくりの推進 ・県立図書館の賑わい創出 ・電子図書館（電子書籍貸出サービス）にかかる調査研究【新規】	4
オリンピックメダリスト育成事業費	69,294 (69,040)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇本県からのオリンピックメダリスト輩出に向けた選手等の育成・強化 ・国民体育大会出場候補選手等の強化 ・YAMAGATA ドリームキッズの発掘・育成	4

スポーツ県 「やまがた」 推進事業費	3,073 (3,073)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇ライフステージに応じたスポーツ活動 の推進 ・県スポーツ・レクリエーション祭による県民のスポーツに親しむ気運の醸成 ・生涯スポーツ推進指導者の養成	3
広域スポーツ センター運営 事業費	1,982 (1,983)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇誰もがスポーツを気軽に楽しむことができる総合型地域スポーツクラブの育成 ・クラブ運営への指導、助言を行うアドバイザーの派遣 ・専門家による経営力向上のための相談会の実施	3
第78回国民ス ポーツ大会冬 季大会スキー 競技会開催費	356,710 (34,930)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	◇第78回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会の開催 ・開始式・表彰式会場の設置及び運営、広報活動等【拡充】 ・スキーカンパニー会出場候補選手の強化【拡充】 ・会場地市町の運営費の助成【新規】	4
計	462,419 (202,965)			

### (3) 若者の定着・回帰の促進【1－3】



#### 取組みの成果

##### ⑥ 子どもの頃からの地域への愛着や理解の醸成

KPI	地域や社会をよくするために何をすべきか考える児童生徒の割合					
	基準値（令和元年度）： 小6：61.1%、中3：48.7%					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	— ※	小6：65% 中3：52%	小6：67% 中3：53%	小6：69% 中3：54%	小6：70% 中3：55%
	実績値	— ※	小6：57% 中3：55%	小6：55% 中3：50%		

※ 令和2年4月の全国学力・学習状況調査が中止され、数値的把握が不可のため

#### 【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

＜児童生徒が地元の大人と関わりながら地域の魅力等について学ぶ機会の充実＞

##### （課題）

- ・地域の発展に貢献する人材の育成に向けた地域への理解の深化が必要

##### （対応）

- ・地域企業等と連携したインターンシップや地元で活躍する各分野のスペシャリスト等による講演等の実施
- ・高等学校と市町村や産業界等が協働し、地域の課題解決等を通した探究的な学びの推進
- ・公民館等で「中学生が企画・実施する、小学生向けの地域のよさを体感できるプログラム」の実施と事業プログラムの普及

＜児童生徒や保護者に向けた山形暮らしのポジティブな情報・イメージの発信＞

##### （課題）

- ・地域の発展に貢献する人材の育成に向けた地域への理解の深化が必要（再掲）

##### （対応）

- ・小中高生による地域のよさや魅力などの発信機会の充実や新聞を活用した教育活動への支援

#### 【令和5年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGs の ゴール
キャリア教育推進事業費（再掲）	4,672 (5,011)	□新規 □見直し ☑継続	◇望ましい勤労観・職業観を身に付け地域産業の発展に貢献する高校生を育成するキャリア教育の推進 ・インターンシップ（短期、長期）の実施 ・各分野のスペシャリストによる講演等の実施 ・人材不足の建設業・製造業を担う人材を育成するための講演等の実施 ・次代のA I · I o T産業を担う人材を育成するための講演等の実施	8

			・普通科高等学校でのキャリア教育の実施	
進路実現支援事業費 (再掲)	926 (926)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇進路の決定等に課題を抱える生徒への指導の充実 ・進路選択に課題を抱える生徒が多い高等学校へ外部専門家を派遣	8
探究型学習による深い学びを通した人材育成 (再掲)	5,080 (5,081)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇探究型学習による深い学びを通した次代をリードする人材の育成 ・探究科・普通科探究コースの運営支援 探究科：山形東、米沢興譲館、酒田東 (2年次から理数探究科、国際探究科を選択) 普通科探究コース：寒河江、新庄北、長井 ・各校で取り組んだ探究型学習の課題研究等の発表会の開催 ・各教科等の探究型学習の評価モデルの普及	11
郷土愛の醸成	13,868 (14,428)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	◇郷土を知り郷土を愛する心を育む教育の充実 ・小中学校における新聞を活用した教育活動への支援 ・県ホームページに「郷土 Yamagata ふるさと探究の広場」特設ページを開設  ◇地域の良さを知り、体感しながら郷土愛を育成 ・小学生から手軽に郷土の魅力を知るポータルサイトの運営 ・中学生が自ら企画・実施する、地域を体感できるプログラムの普及【新規】	11
計	24,546 (25,446)			

## ⑦ 県内大学等との連携による若者の県内進学の促進

### 【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

＜中高生と大学等との学びの接続の充実＞

（課題）

・大学進学者のうち、県外大学への進学は7割近くに上り多くの学生が大学卒業後、県外での就職を選択する状況にあることから、県内大学への進学を引き続き促進することが必要（対応）

・県内大学との連携による若者の県内進学の促進

⇒進学指導重点校における大学との連携による模擬講義や探究型学習への助言等、県内への進学指導の充実

## 【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGs の ゴール
確かな学力の育成の一部（再掲）	25,365 (114,347)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇小中高を通した確かな学力の育成 <高等学校> ・進学指導重点校による難関大学及び県内大学進学対策の促進	11
計	25,365 (114,347)			

## 2 県民が安全・安心を実感し、総活躍できる社会づくり【4】

### (4) 大規模災害への対応など危機管理機能の充実強化【4-1】



#### 施策の推進方向と主な取組み

##### ⑧ 自助・共助による地域防災力の向上

#### 【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

##### <防災意識の向上>

###### （課題）

・近年の災害が多発している状況の中、児童生徒が生涯にわたり、いつ、いかなる場所においても、主体的に自身の安全を守るための行動ができる力の育成が必要

###### （対応）

・児童生徒が主体的に自身の安全を守る行動をするための危険予測・回避能力等の育成及び地域の実情に応じた防災教育の推進  
⇒研修等の充実による安全教育に係る教職員の指導力向上

#### 【令和5年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGs の ゴール
学校安全体制の整備の推進	5,396 (5,572)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇学校における安全管理の充実と組織活動の体制整備 ・地域学校安全指導員による登下校時の巡回指導や見守り隊への指導助言 ・災害時における児童生徒の危険回避能力育成のための学校防災アドバイザーの派遣 ・学校安全指導者研修会の実施	11
計	5,396 (5,572)			

## (5) 暮らしの様々なリスクへの対応力の強化【4－2】



### 施策の推進方向と主な取組み

#### ⑨ 様々な犯罪の予防と消費者保護の推進

##### 【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

###### <地域における防犯対策の促進>

###### (課題)

- ・犯罪に巻き込まれる等の危険から児童生徒を守るために、関係機関、学校・家庭・地域が連携した対応の充実が必要

###### (対応)

- ・子どもの見守りを強化するための学校・家庭・地域が連携した学校安全体制の充実  
⇒連絡協議会の開催を通して、子どもの見守り組織のリーダーとしての地域学校安全指導員の資質向上を図り、地域の見守り組織体制を強化

##### 【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGs の ゴール
学校安全体制の整備の推進（再掲）	5,396 (5,572)	□新規 □見直し ☑継続	◆学校における安全管理の充実と組織活動の体制整備 ・地域学校安全指導員による上下校時の巡回指導や見守り隊への指導助言 ・災害時における児童生徒の危険回避能力育成のための学校防災アドバイザーの派遣 ・学校安全指導者研修会の実施	11
計	5,396 (5,572)			

### 3 → 未来に向けた発展基盤となる県土の整備・活用【5】

#### （6）地域の豊かな自然と地球の環境を守る持続可能な地域づくり【5-3】



##### 施策の推進方向と主な取組み

###### ⑩ 自然環境や文化資産の保全・活用・継承

###### 【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

###### <文化資産の活用・継承>

###### （課題）

- ・過疎化、少子高齢化等による地域の伝統文化へ児童生徒が関わる機会の減少

###### （対応）

- ・地域の貴重な資源である伝統文化の保存・継承

⇒地域に伝わる文化や伝統芸能を保存・伝承する活動を映像記録として公開している「ふるさと塾アーカイブス」について、英語ページの作成を含め、内容の充実を促進

###### 【令和5年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要	関連する SDGs の ゴール
伝統芸能育成 事業費	2,119 (2,149)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	◇地域の貴重な資源である伝統文化の 保存・継承 ・ふるさと塾の活動を記録したアーカイ ブスの運用 ・指導者の資質向上を図る研修会等の実 施	4
計	2,119 (2,149)			